



すくすく



屋外ではセミの鳴き声が響き渡り、夏真っ盛りですね。今年の夏は平年より気温が高く、暑さの厳しい日が続いています。暑さを我慢せず、クーラーや扇風機などの空調をうまく利用して、快適に過ごしていきましょう。

8月7日は鼻の日

鼻にはおいをかぐだけでなく、いろいろな働きをします。

- 呼吸をする**
鼻の中に入った空気は温められて加湿され、鼻毛で汚れをきれいにしてから肺に送り込まれます。
- においをかぐ**
危険から身を守る働きがあるほか、においを楽しめます。
- 声の響きを調節**
鼻がすっきり通っていると、声がきれいに響きます。

～すくすくハウスのひとコマ～

小学生の K ちゃんが折り紙の本を見ていると、同じ部屋にいた 2 歳児の M ちゃんが「アンパンマンがいい！」とつぶやきました。それを聞いた K ちゃんがアンパンマンを作り、M ちゃんは大喜び！！喜んでいる様子を見て次々にアンパンマンのキャラクターを作ってあげていました。最後には 2 人で協力して製作を楽しんでいて、微笑ましい光景でした。



鼻水のケアは、やさしく片方ずつ

鼻の奥は耳（中耳）とつながっています。風邪をひいたときに鼻を強くかむと、鼻の中のウイルスや細菌が中耳に送られ、中耳炎の原因になります。普段から、鼻水は「片方ずつ、やさしく」かむよう伝えましょう。



鼻をかむときは鼻水に混ざっているウイルスなどが手につきます。鼻をかみ終わったら手を洗いましょう。

☆予約システムがかわりました☆

新しいシステムを利用するには事前のアカウント作成が必要です。QRコードから「[くれいしゅアカウントの作成はこちら](#)」へお進みいただき、各種情報を登録してください。



※住所は番地まで入力してください。
※生年月日、フリガナ等に誤りがないか確認の上、登録をお願いいたします。

～感染症情報～つちだ小児科

8月1日北陸もようやく梅雨明け宣言。今年もよく降りましたが暑さはこれからが本番ですね。流行していた手足口病はピークをすぎたようですが、新たにヘルパンギーナ（これも夏かぜの一種）が流行に加わってきました。新型コロナウイルス感染症は先月末頃から成人を中心に流行が始まり子どもにも再流行の兆しです。マイコプラズマ感染症も増えてきましたし、溶連菌・RSウイルス感染症もまだまだ流行は続いています。

つちだ小児科はマイナンバーカードの保険証推進キャンペーン中です。マイナンバーカードをお持ちの方はぜひ、一度使ってみませんか。

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症 先月は 39 名。子どもの場合、ほとんどが軽症で熱も 1～2 日、食欲も普通の場合が多いです。

手足口病 先月は 48 名。季節外れの流行でしたが落ち着いてきました。今年流行のウイルスは最初に熱がでて後から発疹のことが多いみたいです。原因ウイルスは、コクサッキーA 群・B 群ウイルス、エコーウイルスなどです。治った後に手足の指先の皮膚剥離がみられることもあります。

ヘルパンギーナ 先月は 13 名。高熱のことが多いですが 2～3 日でさがります。コクサッキーA 群・B 群ウイルス、エコーウイルス、エンテロウイルスなどが病原ウイルスで、顔・体幹に小発赤疹を伴うこともあります(ポストン疹)。

マイコプラズマ感染症 先月は 29 名。マイコプラズマという病原体によっておこる感染症です。気管支炎として治療をうけていたが良くならない場合に疑います。ほとんどが年齢 2～14 才のお子さんです。最近疑って検査すると結構な確率で陽性ですので実際はもっと多い可能性があります。

RSウイルス感染症 先月は 33 名。少数の保育園で小流行が続いています。症状は咳や鼻水、鼻閉など、かぜの症状で始まりますが、しだいに咳がひどくなりゼイゼイと苦しそうな息になってきます。途中で肺炎や中耳炎になることもあります。特に 6ヶ月未満の赤ちゃんに感染すると重症化しやすいです。

アデノウイルス感染症 先月は 6 名。症状は高熱が 4～5 日続き、喉の痛みが強く、目も赤くなります(赤くならないこともあります)。さらに頭痛、吐気、腹痛、下痢を伴うこともあります。

溶連菌感染症 先月は 30 名。溶連菌という細菌がのどに感染して、のどの痛み、熱、体や手足の発疹などが出ます。舌はイチゴのようになります。嘔吐などの胃腸炎症状のこともあります。1歳未満の子に感染するのはまれで、5～15 歳の子どもが感染しやすいです。

胃腸炎 先月は 56 名。一部の保育園で流行があり今でも散見されています。

インフルエンザ 先月は発生なし。

ヒトメタニューモウイルス感染症 先月は発生なし。

水痘 先月は 4 名。森田地区で感染者が増えています。

おたふくかぜ 先月は 1 名。

伝染性紅斑 先月は発生なし。

つちだ小児科「アイチケット」のサイトは「丸岡町近郊の子どもの感染症」をお届けしています。感染症情報に加えて、感染予防対策についても書いているので一度覗いてみて下さい。